



プロバスクラブ京都の概要

1. プロバスクラブ (PROBUS CLUB) とは

名称のプロバスは、PROfessional と BUSinessman の一部から成る合成語です。

それぞれの職業で管理職として活躍した、あるいは活躍中の 55 歳以上の方をメンバーとする親睦団体で、1965 年にイギリスで誕生しました。会員登録をしているのは、日本では 110 クラブ約 2,500 名 (2019 年 1 月現在)、世界では 4,700 クラブ約 40 万人です。

2. プロバスクラブ京都のプロフィール

当クラブは京都西南ロータリークラブが社会奉仕活動の一環として提唱し 2001 年 1 月 23 日に設立されました。

- (1) 非政治、非営利、非宗教を原則としています。
- (2) 設立の趣旨として、**会員は相互に親睦を図り、長年にわたって培ってきた豊かな経験を生かして活力のある高齢化社会を創出することに努め、ひいては社会に貢献することを目的に掲げています。**
- (3) 会員は次項の入会資格を充たした方々で構成され、2025 年 7 月 10 日現在の会員数は 37 名です。
- (4) 本会は、会長以下 11 名の理事と 2 名の監査が役員会を構成して運営に当たっています。
- (5) クラブの定例会は月 1 回、2 時間の例会で、誕生会、昼食をとりながらの懇談、卓話を主としています。
- (6) 会は 5 委員会で構成され、会員はいずれかの委員会に属して活動します。
- (7) ホームページ制作室 (HP 室) は、HP の制作内容・方向性・個人情報への配慮の確認・著作権と肖像権のチェックなど行い HP を制作しています。
- (8) 委員会とは別に加入自由な 8 の同好会があり、複数同好会に同時加入が可能です。
- (9) 各委員会から、春秋の旅行、見学会、ボランティア活動への参加呼びかけがあります。参加は自由です。
- (10) 入会金は 3,000 円、会費は年会費 18,000 円、通常例会費 10 ヶ月分 25,000 円、特別例会費 (1 月の新年例会・4 月の移動例会) 各 8,500 円の計 60,000 円で、年 2 回 (6 月 32,500 円・12 月 27,500 円) の前納制です。

3. 会員資格

会員の資格は、次の (1)~(3) の条件を充たした方となっています。

- (1) 55 歳以上で意欲と活力があり、会の趣旨に賛同した方
- (2) 事業・公務の管理職、あるいは専門職に在った方、および現在も在る方 (それに準ずる方を含む)
- (3) 会員 2 名の推薦があり、役員会において会員にふさわしいと認められた方

4. 委員会・同好会

〔委員会〕 例会、親睦、社会活動、広報、研修の 5 委員会があり、それぞれ次のことを担当しています。

- (1) 例会委員会：会場の設営、出欠の把握、誕生祝、卓話者の調整など例会に関すること
- (2) 親睦委員会：特別例会 (新年例会・移動例会) における祝宴・懇親会、親睦旅行など
- (3) 社会活動委員会：社会に貢献する活動
- (4) 広報委員会：月刊の会報・周年記念誌の発行など
- (5) 研修委員会：見学会、芸術鑑賞など、会員の資質向上を目的とした催し

〔同好会〕 ① ゴルフ PG 会 ② テクテクサークル ③ 英語を楽しむ会 ④ 史跡探訪クラブ ⑤ 俳句きら句会

⑥ ボウリング同好会 ⑦ グラウンドゴルフ ⑧ ハートウォーミングコーラスがあり、登録数に制限がありません。

5. 友好クラブ

- (1) 京都西南ロータリークラブ

当クラブが 2001 年 1 月 23 日に同クラブをスポンサークラブとして設立された経緯から、密接な交流関係を保っています。

- (2) 尼崎プロバスクラブ琴寿会

2004 年 1 月に姉妹提携締結。以来、例会への相互訪問、催しへの相互参加、交換卓話などで親交を深めています。

6. クラブの歩み

2001 年 1 月 **設立総会開催** (京都センチュリーホテル) 会員数 47 名 京都西南ロータリークラブ提唱により設立

- 7月 例会場を「ばるるプラザ京都」から「京都タワーホテル」に移転
- 8月 クラブソング「羽ばたけ輝けプロバスクラブ京都」制定
- 12月 京都西南ロータリークラブ「冬の家族会」参加 以降、10名内外が毎年参加
- 2002年 4月 クラブソング「夢の架け橋」追加制定
- 9月 京都西南ロータリークラブ協賛事業「嵐峡の清流を守る会」主催 渡月橋周辺清掃参加
- 2003年 11月 「嵐峡の清流を守る会」入会 幼魚放流行事参加 以降、恒例として清掃と共に毎年参加
- 2004年 1月 尼崎プロバスクラブ琴寿会と姉妹クラブ提携 以降、年1回の交換卓話、周年行事、移動例会への参加等で友好関係を継続
- 4月 関西盲導犬協会加入 盲導犬育成を助成(2013年3月まで)
- 5月 全日本プロバス協議会が設立され加盟 第1回設立総会参加(大阪)
- 7月 社会貢献と周年行事費補填を目的に例会場へ「ふれあい箱」を設置
- 2005年 3月 全日本プロバス協議会が近畿プロバス交流会開設 第1回交流会に参加(大阪) 以降、第8回(大阪)まで奇数年の春開催の第2~6回(神戸) 第7回(奈良)全回に参加
- 10月 **創立5周年祝賀会開催**(京都タワーホテル) 会員数79名 翌年1月記念誌『点鐘』発行
- 2006年 9月 全日本プロバス協議会第2回総会参加(尼崎)
- 2008年 9月 京都府立植物園に車イス2台寄贈
- 10月 京都市まちの美化推進事業団入会 以降、市主催のまち美化活動に協力し参加
- 11月 全日本プロバス協議会第3回総会開催(京都タワーホテル) 以降、第8回(四日市)まで偶数年秋開催の第4回(旭川) 第5回(神戸) 第6回(横浜) 第7回(北九州)全回に参加
- 2009年 8月 京都市動物園にベンチ1基寄贈 以降、2013年までに計3基寄贈
- 2010年 3月 ネパールの子どもたちへの援助金を募金
- 2011年 1月 **創立10周年祝賀会開催**(京都タワーホテル) 会員数80名 2月記念誌『点鐘』発行
- 3月 東日本大震災への救援金を募金
- 2014年 1月 新年例会を尼崎との姉妹提携10周年記念例会として開催
- 2015年 5月 例会場を「京都タワーホテル」から「ホテルルビノ京都堀川」へ移転
- 2016年 1月 **創立15周年祝賀会開催**(ホテルルビノ京都堀川) 会員数69名 2月記念誌『点鐘』発行
- 1月 京都市動物園へ「ゾウの餌代サポート」代金寄贈(第1回) 2017年2月第2回寄贈
- 5月 熊本地震災害への救援金を募金
- 11月 京都府立体育館へプルトップ収集・売却代金で車イス1台寄贈
- 2019年 6月 全日本プロバス協議会脱退
- 7月 例会場を「ホテルルビノ京都堀川」から「京都ガーデンパレス」へ移転
- 2020年 10月 九州豪雨災害への救援金を募金
- 2021年 1月 **創立20周年祝賀会開催**をコロナ禍により延期 会員数56名 6月記念誌『点鐘』発行
- 2022年 1月 1年間延期した創立20周年祝賀会をコロナ禍により中止
- 2023年 3月 例会の卓話・演題「ウクライナの現状」に伴い、ウクライナ支援金を募金
- 4月 京都府立植物園に今回で15年目の車イス寄贈
- 5月 トルコ・シリア地震救援金を募金
- 2024年 1月 尼崎新年例会に姉妹提携20周年記念例会として21名参加
- 2月 能登半島地震(1月)への救援募金
- 10月 京都府立植物園開園100周年記念式典に参加
- 能登半島豪雨(9月)への救援募金

以上